

和剣

和歌山県スポーツチャンバラ協会
〒641-0007 和歌山市小雑賀89
TEL 073-422-0308
FAX 073-427-6328

VOL. 58

2010年 6月 9日

1. 第19回合同稽古会の結果

5月15日の第19回合同稽古へは、石上、福森の2名が参加。「形」教本に基づいた、小太刀と長剣の形の相互練磨に務めました。

2. 自灯館主催の体験会と合同稽古の結果。

① 5月30日の標記行事へは大人9人(石上、柚岡(太)、瀧本、安田ほか5人)と子供12人(自灯館3人、有朋館9人)が参加。体験者は子供が1人でしたが、両門の子供達と一緒に石上館長の指導の下、一所懸命に初めてのスポーツチャンバラに取り組んでいました。

② 合同稽古会は基本動作と地稽古を通じて“剣を使い、剣を交える”ことの「理合い」の一端を垣間見る稽古になりました。以下は、石上館長の感想。

『体験会は参加者の有無にかかわらず、知ってもらうための一つの手段だし、他門との交流は互いの上達の大きな手段。今後も定期的に行っていきたい。』

3. 福森高夫理事が“準優勝”

6月6日に開催された第19回大阪選手権大会のマスターの部(長剣)へ福森理事が出席。見事に準優勝の好成績を修められました。なお、優勝は本協会顧問の柚岡一禎先生。加えて、団体戦(「3人制」)へ福森・柚岡(太)の2名が出席しましたが、両者ともに「相打ち」となり惜しくも緒戦で敗退。次回は3人のフルメンバーでの出場を期したいものです。

4. 段位(昇段)審査会と審判講習会について。

下記の要領で実施しますので、昇段審査の受審者と審判講習の受講者は必ず出席して下さい。

① 6月12日(土)の午後7時から8時30分まで(稽古)。本町道場。

「基本動作」と「形」(稽古)。審判受講者への「講話」(本番)と「旗操作」(稽古)

② 6月26日(土)の午後7時から8時30分まで(本番)。本町道場。

段位審査：基本動作・形・実技(試合)・学科。

審判講習：礼法・旗の授受・旗の操作・学科。※講話は6月12日。

5. 当面の行事予定

① 6月20日(日)：第36回全日本大会。横浜文化体育館。

② 6月27日(日)：第19回兵庫県大会。兵庫県立文化体育館。

③ 7月25日(日)：第18回滋賀県大会。栗東市民体育館。

☆ 石原勝利範士八段 一足構え、左拳、気位を重視している ☆

私は普段の稽古では合気になることを心がけてきました。お互いに一步も退かぬ、という気争いの中から相手の心の乱れを衝いて打つ、あるいは苦しくなって出て来たところをさばく、という稽古です。相手の心が崩れなければ、また間合いをとって攻め合う。その心と心の攻め合いの中には、相手を思いやる気持ちも含まれます。打っても打たれても感謝の念を忘れないことが、観る者に畏敬の念を起こさせ、感動を与えることになると思います。＜中略＞ 審査員と受審者は直接、剣は交えませんが、私は受審者とは心と心の面で通じ合いたいと思って審査に臨んでいました。それには受審者以上に審査員は正しい稽古を積み重ねていかなければなりません。

(「剣道時代」編集部 編「剣道審査員の眼」株式会社 体育とスポーツ出版社 発行より抜粋)